

出展者募集中!

SDGs Week EXPO「エコプロ2024」
「森と木で拓くSDGsゾーン」
～森と木のある暮らしの提案～
出展のご案内

【申込締切】
7月12日(金)

【早期申込割引締切】
5月31日(金)
※法人企業・団体出展の
みに適用

【会期】2024年12月4日(水)～6日(金)

【会場】「東京ビッグサイト」東ホール(「エコプロ2024」会場内)

SDGsWeek EXPO 2024
エコプロ2024



【主催】(一社)日本ウッドデザイン協会、(公社)国土緑化推進機構、日本経済新聞社

日本は国土の約7割を森林が占める、世界有数の「森林大国」です。森林はCO2を吸収・固定し、木材として炭素を貯蔵し、木質エネルギー利用を通してカーボン・ニュートラルに貢献できる、まさに**脱炭素社会実現に向けての切り札といえる素材です。**

戦後に植えられた杉やヒノキなどのいわゆる「人工林」が大きく育ち、高齢化が進んでいます。木は高齢化すると二酸化炭素の吸収量が減ってしまうほか、手をいれない森林は土壌がやせてしまい、自然災害などを引き起こす可能性があります。豊かな水は豊かな森林からの恵みです。いま、**日本の森林は「伐って・使って・植えて・育てる」という森林サイクルをもっと回すことが重要です。**

また、SDGs（持続可能な開発目標）の17目標のうち、14目標が持続可能な森林経営を通して実現できるとされていることから、**森林資源を活かしたSDGsへの新たな取組も芽生えています。**

こうした中で、国は令和3年から「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」を施行、オフィスや商業施設、観光施設、学校、病院といった建築物の木造・木質化を後押ししています。また国・自治体・民間の連携による「建築物木材利用促進協定」の締結を進め、**異分野・多地域での協働の取組も増えています。**

こうした背景を踏まえ、本年も環境の総合展示会であるSDGs Week EXPO「エコプロ2024」に、「森と木で拓くSDGsゾーン～森と木のある暮らしの提案～」を設定します。

森林整備・保全や建築物・製品等における木材利用、教育・健康・観光等と関連した森林総合利用、地方創生等の取組を実施している多様な団体等の参画を得た「**テーマゾーン**」を設定し、**本展に集う企業、自治体・官公庁、各業界団体、地域産業・商工団体、イノベーター・オピニオンリーダー・インフルエンサー等を対象に、効果的に森や木で拓くSDGsの取組の価値や意義を訴求します。**

2024年のフィナーレを迎えるこの時期に、是非多くの企業・団体等の皆さまの出展をお待ちしております。

エコプロとは？

1999年の初開催以来、次世代技術や製品、サービス、CSR活動、環境保護活動、環境政策、産学官連携、SDGsなどの最新動向を紹介しています。環境配慮製品、環境関連技術、サービスの普及を通じて環境保護、社会課題の解決を図り、持続可能な社会の実現を目指します。

会 期	2024年12月4日（水）～6日（金） 10:00～17:00
会 場	「東京ビッグサイト」東ホール
主 催	（一社）サステナブル経営推進機構、日本経済新聞社
展示規模	540社・団体／1,160小間（SDGs Week EXPO全体、見込み）
来場対象	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業 ● 自治体・官公庁 ● 各業界団体、地域産業・商工団体 ● 学術機関、国際機関、研究開発機関、専門家 ● イノベーター、オピニオンリーダー、インフルエンサー ● VIP（国会議員、行政トップ、企業の経営者層、在日大使館ほか） ● 一般生活者、若年層、アクティブシニア ● NPO・NGO、市民団体 ● 学校・教育関係者、学生、児童・生徒
入 場 料	無料（登録制）
来場者数	68,000人（SDGs Week EXPO全体、見込み）



※詳しくはWEBサイトをご覧ください
<https://messe.nikkei.co.jp/ep/>

主催	(一社)日本ウッドデザイン協会、(公社)国土緑化推進機構、日本経済新聞社
会期	2024年12月4日(水)～6日(金) 10:00～17:00
会場	「東京ビッグサイト」東ホール「エコプロ2024」会場内
対象	森林・林業・木材や農山村などに関わる取組を実施している 企業、行政・団体、NPO、大学など ※ 展示内容は、ゾーンの性質から、森林整備・保全や建築物・製品等における木材利用、特用林産物の利用、教育・健康・観光等と関連した森林総合利用、都市農山村交流、地方創生等の取組となるよう、お願い致します。

森と木で拓くSDGsゾーン～森と木のある暮らしの提案～ 東5ホール 5-903

主にSDGs14目標の達成に貢献できる「持続可能な森づくり・木づかい」等を通じて、新産業の創出・地方創生や森と木のある豊かなライフスタイルを提案。「ウッドデザイン賞」を受賞した多彩な作品の紹介コーナーも併設します。

共催：日本ウッドデザイン協会、国土緑化推進機構

「ウッドデザイン賞2023」受賞記念セミナー

日時 12月6日(水) 15:00-17:00 場所 「エコプロ2023」動き出す未来ステージ

内容 最優秀賞4点の受賞者による開発ストーリーなどのプレゼンテーションと審査委員によるディスカッション
※詳しくは公式サイト(<https://www.jwda.or.jp/>)をご覧ください。

【出展者】 ●F-01 ウッドデザイン賞2023 (日本ウッドデザイン協会) ●F-02 バームホール ●F-03 DeepForest Technologies ●F-04 山梨県 県有林課
●F-05 北陸地域林業成長産業化協議会 ●F-06 木づかい運動事務局 ●F-07 フォレスト・サポーターズ ●F-08 森林(もり)づくり全国推進会議
●F-09 蔵前バイオエネルギー(K-BETS) ●F-10 日本の森バイオマスネットワーク「みんわりネット」 ●F-11 緑のダム北相模
●F-12 東京学芸大EXPLAYGROUND推進機構 ●F-13 やみぞの森 ●F-14 JUON NETWORK(樹想ネットワーク) ●F-15 八王子市立松が小学校



<上記は昨年の会場マップに掲載したものと>

テーマゾーンの特徴

1

テーマゾーンとして多角的に露出！

「エコプロ2024」の主催者が制作するWEBサイトや、当日来場者全員に配付されるパンフレット「SDGs Week EXPO 会場マップ」等で「テーマゾーン」として紹介することで、来場者の注目度が高まります。また、主催者のWEBやメールマガジン等での情報発信などを通して、テーマゾーンの取組を多角的に発信します。

2

シンボル展示等で、幅広い業界関係者の来訪を促進！

テーマゾーン内では、2015年に創設された「ウッドデザイン賞」の2024年の最新の受賞作品の展示を行うほか、今年度、設立10周年を迎える「ウッドデザイン賞」のこれまでの実績を振り返る企画展を併催します。これらにより、全国から森林・林業・木材・建築・家具等の業界関係者の来訪を促進します。メインステージでは「ウッドデザイン賞2024」の表彰式を実施、環境に対する感度の高い来訪者を、テーマゾーンへいざないます。

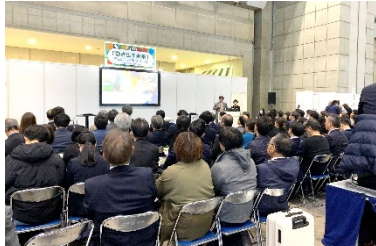
毎年、来場者アンケートでも居心地の良いエリアとして、来場者から好評を博しています。

3

「ミス日本みどりの大使」や各省及び林野庁幹部、「ウッドデザイン賞」審査員等が訪問！

本テーマゾーン内の全出展団体のブースを、会期初日に「ミス日本みどりの大使」が訪れ、記念撮影等を行い、SNS等でのPR支援等にもご活用頂けます。

その他、大臣賞を授与している各省や林野庁幹部、ウッドデザイン賞審査員などの有識者も、多数来場します。





テーマゾーン全体正面



企業・行政・NPO・大学/学校等が幅広く出展



各団体が特色あるコンテンツを発信



「ウッドデザイン賞」受賞作品の紹介ゾーン



小学校の環境学習の発表なども人気ブースの一つ



クラフト体験等を行えるブースも人気



「ウッドデザイン賞」受賞者等全国の業界関係者が来訪



森や木に関わる多様な出展団体間の交流も醍醐味



来場者アンケートでも、毎年好評のテーマゾーン

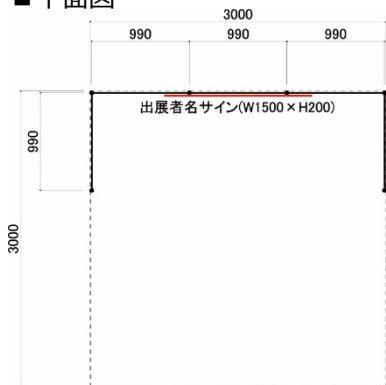
● 法人企業・団体 出展ブース仕様

※法人企業・団体出展者の出展ブース仕様は以下の通りとなります。

- ◎ テーブル、パイプ椅子、電気・照明器具などの備品の手配は各出展者の負担になります。予めご了承ください。
詳細につきましては9月4日（水）に行う出展者説明会でご案内させていただきます。

【1小間の場合】

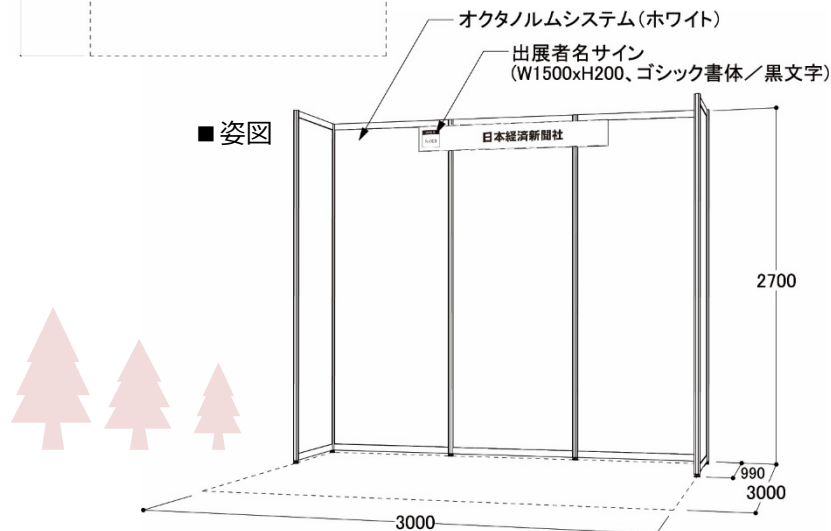
■ 平面図



◆ 基本設備

- ① 壁面パネル式（5枚）
※パネル1枚あたり
W990×H2700
- ② 出展者名サイン 1枚
(W1500×H200、ゴシック書体/黒文字)

■ 姿図



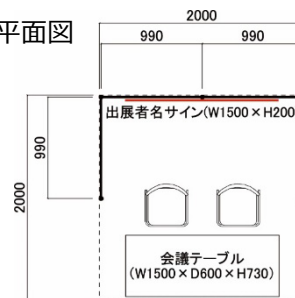
● NPO・ボランティア団体／大学・教育機関 出展ブース仕様

※ NPO・ボランティア団体／大学・教育機関出展者の出展ブース仕様は以下の通りとなります。

- ◎ 追加のテーブルやパイプ椅子、電気・照明器具などの備品の手配は各出展者の負担になります。予めご了承ください。
詳細につきましては9月4日（水）に行う出展者説明会でご案内させていただきます。

【1小間の場合】

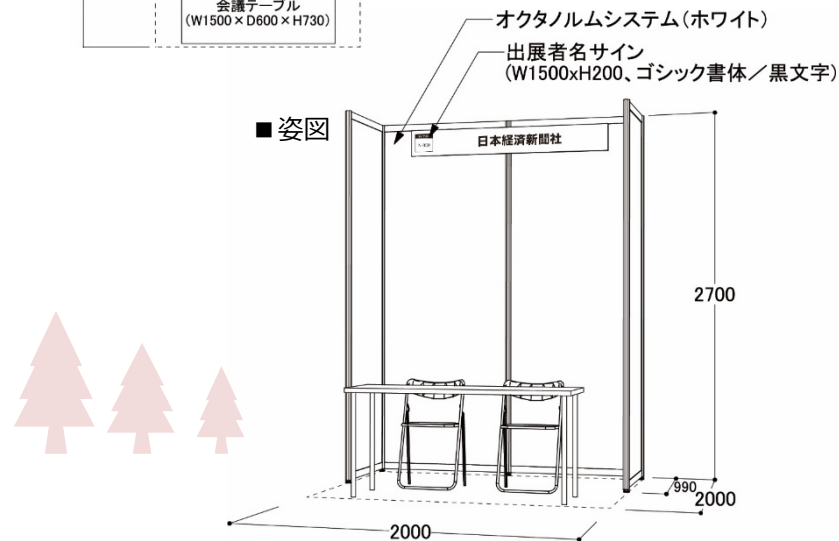
■ 平面図



◆ 基本設備

- ① 壁面パネル式（4枚）
※パネル1枚あたり
W990×H2700
- ② 出展者名サイン 1枚
(W1500×H200、ゴシック書体/黒文字)
- ③ テーブル
(W1500×D600×H730)
- ④ パイプ椅子 2脚

■ 姿図



【1団体あたり出展いただける小間数は1小間までとさせていただきます】

【出展料金】

※金額は全て消費税込み

法人格等	1小間の場合 (間口3m×奥行3m)	2小間の場合 (間口6m×奥行3m)	3小間以上のスペースをご利用の場合
①法人企業・団体 (※1)	462,000円	924,000円	462,000円×小間数

(※1) 社団法人・財団法人等の団体に加えて、企業・団体等が参画している協議会・ネットワーク・研究会等は、公益事業・非営利活動を実施する場合でも、こちらの出展区分となります。

■早期申込割引(上記の法人企業・団体出展料金のみ)に適用

2024年5月31日(金)までに出展申込を完了した場合、早期割引として出展料金から1小間あたり44,000円(税込)を割引きます。

※金額は全て消費税込み

法人格等	ミニブース1小間 (間口2m×奥行2m)
②NPO・ボランティア団体 (※2)	55,000円
③大学・教育機関	

【区分②③の出展団体の注意事項】

- ✓ 昨年度と同様に、**1団体あたり出展頂ける小間数は1小間まで**とさせていただきます。
- ✓ ご出展いただける全体小間数に制限を設けさせていただく場合があります。規定数を超える場合には抽選とさせていただきますが、予めご了承ください。
- ✓ また、**本企画コーナー②③では共同出展登録登録**はできません。

(※2) エコプロ展の「NPO協働プラザ」へのご出展は、特定非営利活動法人(NPO法人)に限定されておりますが、「森と木で拓くSDGsゾーン~森と木のある暮らしの提案~」では、特定非営利活動促進法(NPO法)の趣旨に合わせて、ボランティア活動をはじめとする市民が行う自由な社会貢献活動としての特定非営利活動を行う団体で、同様の趣旨をふまえた内容を展示する団体に関しては、法人格の有無を問わずにNPO扱いとしてご出展いただけます。

【申込方法】

・ウェブサイト「エコプロ2024」(<https://messe.nikkei.co.jp/ep/>)内の「出展申込ページ」にアクセスし、「出展に関する規約」に同意の上、案内に従って出展内容を入力し、お申し込みください。

※ 詳しくは、エコプロ2024「出展のご案内」の8頁に記載の「出展申込方法」をご確認ください。

- ✓ 出展申込受理後のキャンセルはできません。
- ✓ 9月4日(水)に出展者説明会をオンラインで行います。ご参加ください。

【申込締切】 7月12日(金)

**【早期申込割引締切】
5月31日(金)
(法人企業・団体出展料金のみ)に適用**

【お問い合わせ】

展示内容のご相談は：
 ウッドデザイン賞運営事務局(担当：高橋・木保・野木)
 【(一社)日本ウッドデザイン協会内】
 E-mail: eco-pro2024@wooddesign.jp
 ※電話でのお問い合わせは受け付けておりません。
 E-mail でお問い合わせ下さい。

出展申込・展示関係のお問い合わせは：
 SDGs Week EXPO 運営事務局
 株式会社 日経イベント・プロ イベント局
 TEL: 03-6812-8686 FAX:03-6812-8649
 E-mail: swe-jimu@nex.nikkei.co.jp

